



「生き方を学び合おう、高め合おう」
 - 生徒も先生も保護者も -

学校便り

白山市立松任中学校

令和4年9月9日

第7号

令和4年度学力調査の結果について

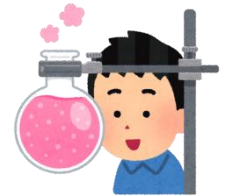
4月に3年生を対象に行われた学力調査における本校の状況をお知らせします。

学校では、学力調査の結果について分析・考察を行い、「確かな学力」を身につけられるよう、これまでの学習指導を振り返り、授業の改善に努めて参ります。

◇教科に関する調査◇

①結果

- 《国語》 県平均並み
- 《社会》 県平均をやや下回る
- 《数学》 県平均並み
- 《理科》 県平均並み
- 《英語》 県平均並み



②分析・考察および今後に向けて

教科	分析・考察	今後に向けて
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」の問題については、県平均をやや上回る。「話すこと・聞くこと」「読むこと」の問題については、県平均並みである。 ・複数の場面を相互に結び付けたり、各場面と登場人物の心情や行動、情景等の描写とを結び付けたりすることにより、場面や描写に新たな意味付けを行うことに課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」に関する事柄について、場面と登場人物の心情や行動、情景の描写とを結びつけて読み取るなどの課題に取り組ませる。 ・表現技法や基本的な用語など、その意味や働きなどを再度確認し、具体的に活用する場面を設ける。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・地理的分野では、資料と社会的事象を関連付けて考える問題が県平均を下回っている。 ・歴史的分野では、基礎的基本的な知識を用いて社会的事象を考察する問題の正答率が県平均を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の資料を読み取らせ、資料から考察し、表現できそうなプリントなどを作成する。 ・基礎・基本的な用語をおさえる際には、小テストを行い、授業内で活用できる場面を設定する。
数学	<ul style="list-style-type: none"> ・1年時からくり返し取り組んだ内容の問題については、概ね正答率が高い。 ・休校の関係で深める時間を確保できなかった内容の問題については、正答率が伸び悩んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3年間の学習事項のつながりを意識させるために、授業内で既習事項と絡めて指導する。 ・基礎的な知識技能を高めるために、音声計算やeライブラリなどを利用した問題演習の時間を設定する。

理科	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー、粒子、生命、地球の4分野全てにおいて、県平均並みである。 気圧に関する計算や、状態変化で温度が下がる身近な例を考える問題などの正答率が県平均を下回っている。 図を読み取り、解釈して考えを回答することに、課題があると考えられる。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業において、図やグラフ、表などをもとに考える内容では、読み取りを丁寧に行うとともに、考えた内容をグループで交流したのち、自分で理解が深まっているか、適用問題などを用いて、理解を確認する。
英語	<ul style="list-style-type: none"> 聞き取りの問題は、概ね良好であった。 「絵を見て適切な英文を考える問題」では、言語の使用場面が把握できない傾向が見られる。 「まとまりのある英文を書く問題」では、書ける生徒と書けていない生徒の差が大きい。 「文章を読んで書き手の意見などを捉える問題」では、無解答が38.1%と非常に大きく、昨年同様、書かれた内容に対して自分の考えを示すことができるよう、話の内容や書き手の意見などを捉えることができていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 昨年度より定期テスト等で継続的に類似問題を出题していたが、結果につながらなかった。文を読み取る力やそれをまとめる力をつけるために、復習をするときに、教科書本文を自分の言葉でクラスメートに説明する取り組みを行っていく。 まとまりのある英文を書く力をつけるために、理由を含めて1文ではなく、2文3文を書くよう提案し、少しでも多くの英文の触れる機会を設ける。

◇質問紙調査（抜粋）◇

①結果

【「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた生徒】

☆自分や将来の夢についての質問☆	本校	県平均
自分には、よいところがあると思う。	84.8%	78.7%
将来の夢や目標を持っている。	65.4%	67.1%
学校に行くのは楽しいと思う。	80.2%	82.9%

☆家庭学習に関わる質問☆						
学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。						
時間	3時間以上	2～3時間	1～2時間	30分～1時間	30分未満	全くしない
本校	2.7%	18.6%	37.3%	27.4%	9.5%	4.2%
県平均	4.1%	19.8%	43.6%	22.2%	7.5%	2.8%

②分析・考察および今後に向けて

分析・考察	今後に向けて
<p>《将来の夢や自分について》</p> <p>自己肯定感や学校生活の楽しさを感じている生徒は8割以上いる。将来の夢や目標を持つ生徒が多くない一因として、コロナ禍において職場体験等を実施できなかったことが考えられる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> キャリア教育学年指導目標（1年：自分を知る、2年社会を知る、3年：進路を選択する）に基づき、計画的に自身の将来について考える機会を設定する。 修学旅行等の校外学習や外部人材の活用を通して、働く大人に関わることで、働くことの意義を感じたり、より具体的な夢を抱いたり出来るようにする。
<p>《家庭学習について》</p> <p>家庭学習時間に1時間以上取り組む生徒は、県平均より約9ポイント少ない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 家庭学習についての指導の充実を教科部会で検討し、効果的な家庭学習の方法や内容を示す。 